

表11 旅客の都道府県間流動状況——昭和63年——

区分	旅客輸送人 員 (千人)	左のうち自県内 を除く輸送人員 千名(%)	左の内訳(上位7位都道府県)							備考	
			1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位		
北海道	3,218,741 (228.5)	7,741 (19.3)	0.2	東京 4,341 56.1	青森 950 12.3	大阪 770 9.9	愛知 392 5.1	富山 316 4.1	秋田 125 1.6	福岡 101 1.3	
宮城県	1,190,225 (84.5)	56,820 (141.6)	4.8	福島 17,948 31.6	岩手 16,130 28.4	山形 8,471 16.7	東京 3,012 5.3	秋田 2,482 4.4	青森 1,869 3.3	栃木 1,518 2.7	
福岡県	2,647,849 (187.9)	124,121 (308.2)	4.7	佐賀 44,063 35.5	熊本 27,680 22.3	山口 18,174 14.6	大分 13,684 11.0	長崎 8,880 7.2	東京 2,809 2.3	大阪 1,877 1.5	
広島県	1,408,943 (100.0)	40,140 (100.0)	2.8	岡山 13,562 33.6	山口 10,788 26.9	島根 4,024 10.0	兵庫 2,069 5.2	愛媛 1,874 4.8	大阪 1,936 4.8	東京 1,515 3.8	

注：1 () 内の数字は、広島県=100としたときの水準値を示す。
 2 ここでは旅客輸送人員は、当県発と当県着を加えた相互間の輸送人員である。
 資料：昭和63年度旅客地域流動調査

旅客の都道府県間流動(自県外)
 図ブロック内ブロック外 東京

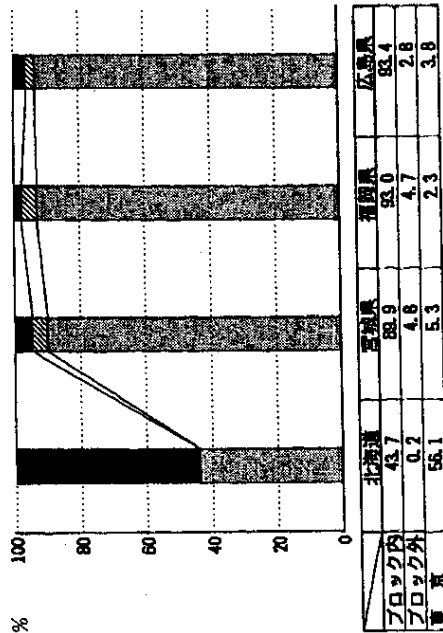
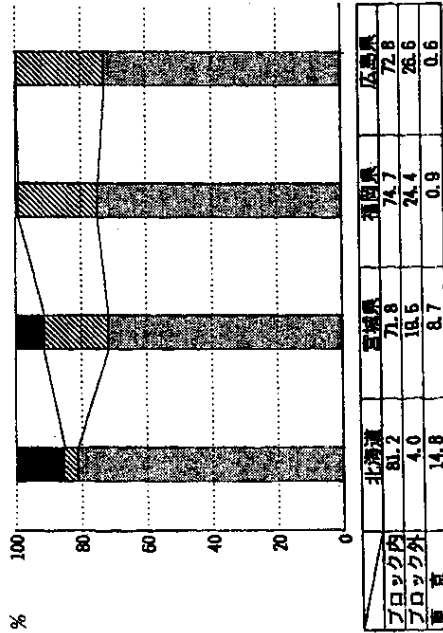


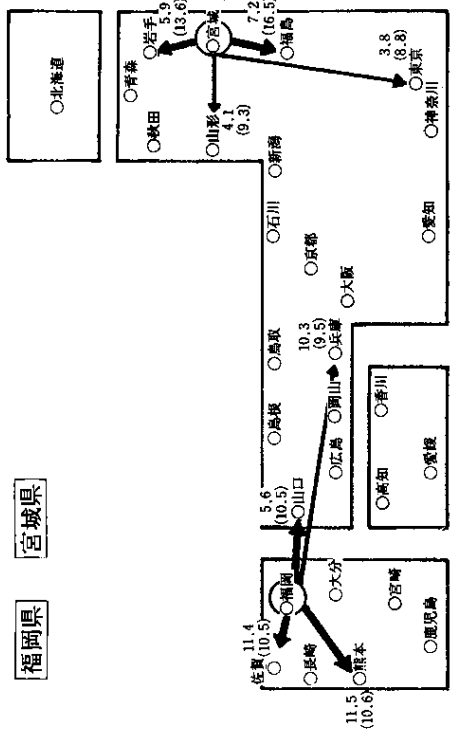
表12 貨物の都道府県間流動状況——昭和63年——

区分	貨物流動量 (百万t)	左のうち自県内 を除く流動量		左の内訳(上位7位都道府県)							備考
		数量(百万t)	シェア(%)	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	
北海道	518.9 (312.1)	20.6 (46.4)	4.0	東京 6,453	神奈川 11.8	大阪 10.2	宮城 5,311	青森 3,946	千葉 3,736	愛知 3,004	
宮城県	116.9 (70.2)	22.7 (51.1)	18.4	福島 7,184	岩手 13.6	山形 9.3	東京 3,841	青森 2,724	愛知 2,479	大阪 2,390	
福岡県	270.6 (162.4)	66.1 (49.9)	24.4	熊本 11,497	佐賀 10.5	山口 10.5	兵庫 10,296	大阪 7,641	長崎 7,436	愛知 6,134	
広島県	166.6 (100.0)	44.4 (100.0)	26.7	大阪 12,073	山口 8,721	岡山 10.9	兵庫 6,481	千葉 4,433	愛知 3,786	福岡 3,513	

注: 1 ()内の数字は、広島県=100としたときの水準値を示す。
 2 ここでは貨物流動量は、当県発と当県着を加えた相互間の流動量である。
 資料: 昭和63年度貨物地域流動調査

貨物の都道府県間流動状況(自県外)
 図1 プロック内 図2 プロック外 東京





北海道 広島県

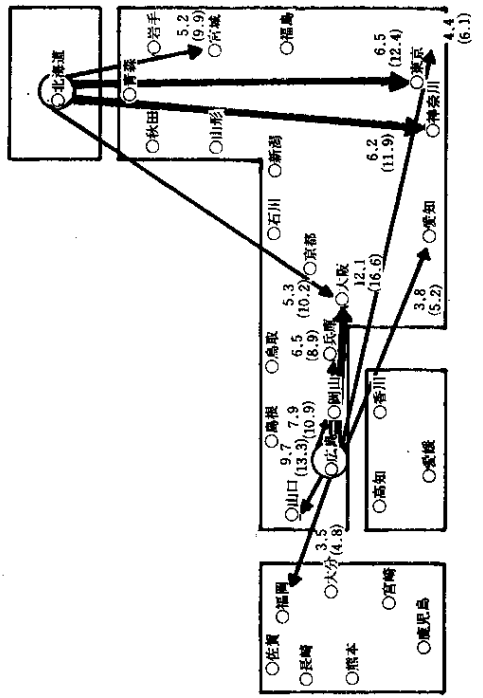


表13 卸売販売額の販売先別状況（自県内を除く）——昭和60年——

区分	卸売販売額 (億円)	左のうち自県外 への販売額		左の内訳（上位7位都道府県）										備考
		数量 (単位)	シェア(%)	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	シェア(%)			
北海道	137,147 (155.3)	11,784 (42.0)	9.2	4,763 東京	大阪	豊知	青森	114 宮城	87 福岡	62 静岡	62 0.5	62 0.5	62 0.5	
宮城県	84,568 (95.8)	36,285 (129.4)	43.4	8,134 福島	茨城	千葉	山梨	4,117 11.3	2,805 8.0	827 2.3	233 0.6	233 0.6	77(9位)	
福岡県	160,034 (181.3)	53,903 (192.3)	34.0	8,975 千葉	茨城	千葉	4,900 9.1	4,179 7.8	1,868 3.7	976 3.5	800 2.9	1,687 3.1	東京 1,663(8位) 大阪 1,199(9位)	
広島県	88,291 (100.0)	28,036 (100.0)	31.7	8,541 埼玉	岡山	千葉	2,252 8.0	2,713 9.7	1,045 3.7	大阪	大阪	163(11位)	71(12位)	

注：1 ()内の数字は、広島県=100としたときの水準値を示す。
 2 ()内の数字は、ブロック内都道府県を示す。
 資料：昭和60年商業統計調査

販売先別卸売販売額（自県外）
 図：ブロック内図ブロック外圏うち東京

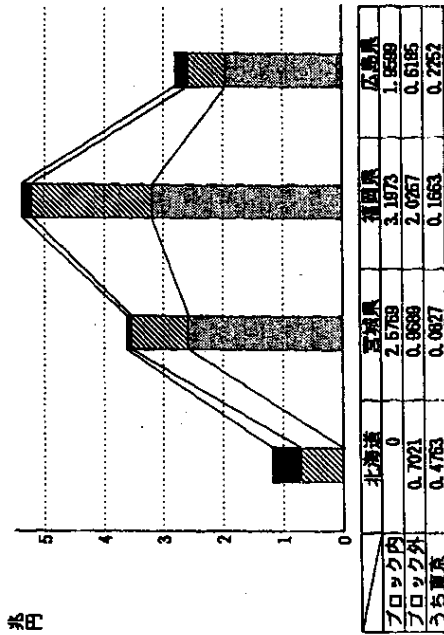
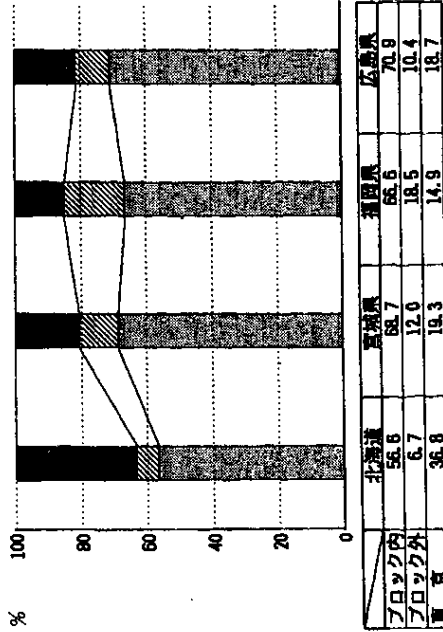


表14 情報サービス業売上高受注先別状況（自県内を除く）——平成元年——

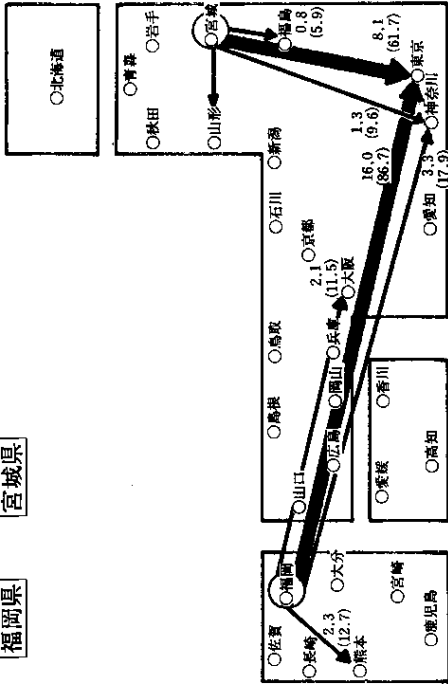
区分	情報サービス業売上額 (百万円)	左のうち自県外への売上額		左の内訳（上位7位都道府県）							備考
		売上額(百万円)	シェア(%)	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	
北海道	95,601 (151.3)	41,515 (225.7)	43.4	東京 35,080 84.5	神奈川 1,613 3.9	大阪 1,577 3.8	愛知 1,151 2.4	埼玉 635 1.6	千葉 298 0.7	福岡 180 0.4	
宮城県	41,766 (66.1)	13,063 (71.0)	31.3	東京 8,055 61.7	神奈川 1,258 9.6	福島 775 5.9	山形 634 4.9	岩手 500 3.8	青森 313 2.4	秋田 272 2.1	
福岡県	107,008 (169.3)	35,746 (194.3)	33.4	東京 15,952 86.7	神奈川 3,289 17.9	熊本 2,334 12.7	大阪 2,117 11.5	鹿児島 1,895 10.3	山口 1,086 5.9	大分 894 5.4	
広島県	63,188 (100.0)	18,397 (100.0)	29.1	東京 11,845 33.1	大阪 1,815 5.1	山口 855 2.4	岡山 781 2.1	神奈川 595 1.9	島根 307 0.9	鳥取 282 0.8	

注：1（ ）内の数字は、広島県=100としたときの水準値を示す。
資料：昭和60年特定サービス産業実態調査（情報サービス業編）

情報サービス業受注先別売上高（自県外）
図ブロック内図ブロック外東京

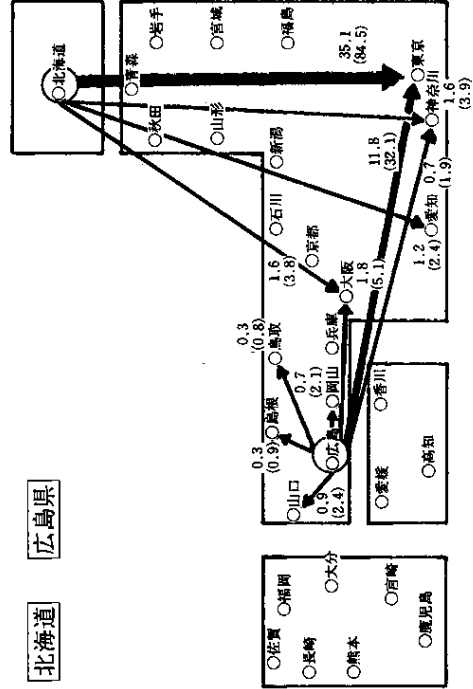


福岡県



宮城県

北海道



広島県

表15 広告業売上高受注先別状況（自県内を除く）——平成元年——

区分	広告業売上 額 (百万円)	左のうち自県外 への売上額 (百万円)	左の内訳（上位7位都道府県）							備考		
			1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位			
北海道	84,114 (123.4)	4,689 (53.7)	5.6	3,148 埼玉	606 埼玉	188 京都	394 大阪	188 京都	55 福岡	31 福岡	10 愛知	
宮城県	44,621 (65.4)	8,247 (18.5)	94.5	1,730 東京	1,427 東京	791 青森	1,136 岩手	771 秋田	9.3 山形	518 山形	251 大阪	
福岡県	146,132 (214.3)	22,096 (253.6)	15.1	5,198 熊本	2,530 熊本	1,753 大阪	1,882 鹿児島	1,351 大分	6.1 宮崎	1,158 佐賀	1,149 佐賀	
広島県	58,179 (100.0)	8,728 (100.0)	12.8	2,732 愛媛	1,278 愛媛	663 大阪	1,270 岡山	646 山口	7.4 鳥取	357 鳥取	309 鳥取	

注：1 () 内の数字は、広島県=100としたときの水準値を示す。
資料：平成元年特定サービス産業実態調査（広告業編）

広告業受注先別売上高（自県外）
図：ブロック内■ブロック外■東京

